

東京放射線

Tokyo Association of Radiological Technologists

2020年
12月号
Vol.67 No.789

巻頭言

2020年を振り返る 篠原健一

会 告

第110回日暮里塾ワンコインセミナー

第111回日暮里塾ワンコインセミナー



お知らせ

2020年度アンケート調査 ご協力のお願い

報 告

東京都功労者表彰

連 載

[消化管造影検査] 第3部 X線TV装置の精度管理と性能評価

第1回 ～精度管理・性能評価をはじめる前に自分の装置を知りましょう～ 青木 聰

2020年東京放射線総目次

会費減額制度のお知らせ

研修会等申込書

登録事項変更届



公益社団法人東京都診療放射線技師会
<https://www.tart.jp/>

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

2020年
DEC
CONTENTS

目 次

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 2020年を振り返る	3
会告1 第110回日暮里塾ワンコインセミナー	4
会告2 第111回日暮里塾ワンコインセミナー	5
お知らせ1 2020年度アンケート調査 ご協力のお願い	6
お知らせ2 2020年度新入会員に対する入会特典について	7
お知らせ3 東放技 Web開催研修会等受講方法について	8
お知らせ4 本会ホームページがリニューアルされました	10
お知らせ5 東放技会員所属地区のご案内	11
報告	
東京都功労者表彰	12
連載 [消化管造影検査] 第3部 X線TV装置の精度管理と性能評価	
第1回 ～精度管理・性能評価をはじめる前に自分の装置を知りましょう～	
青木 聰	15
パイプライン	
・南関東FRT「COVID-19による生活環境の変化」に関するアンケートご協力のお願い	19
・第36回日本診療放射線技師学術大会（Web開催）	20
2020年度第7回理事会報告	21
2020年東京放射線総目次	23
会費減額制度のお知らせ	28
研修会等申込書	30
登録事項変更届	31
2020年4月～10月期会員動向	33

Column & Information

・学術講演会・研修会等の開催予定	26
・東放見聞録	27

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心で安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

卷頭言



2020年を振り返る

会長 篠原健一

2018年に国連総会にて2020年を「国際植物防疫年」とすることが採択されたが、皮肉なことに、人類の防疫に深刻な問題が起きた年となった。

さて、今年は閏年であったが、2月が29日となるのは単純に4年に一度ではないらしい。閏年の条件として、

- (1) 4で割り切れる年
- (2) ただし、100で割り切れる年は平年（閏年ではない）
- (3) ただし、400で割り切れる年は閏年

上記の(1)および(3)の条件に合致した場合は閏年だそうだ。

例えば、直近では2016年や2020年は(1)の条件により閏年。2000年は(2)に当てはまるが(3)の条件により閏年となる。2100年は(2)の条件により閏年ではなく平年となるが、まあ、生きている間は4年に一度閏年である。

4年に一度といえば、東京五輪・パラリンピックの延期もあった。他にも今年は、多くの〇〇年に一度といったものや、何年も前から準備していたものが延期や中止になった。本会の70周年記念事業は周年事業として10年に一度、関東甲信越診療放射線技師学術大会（群馬大会）は関東甲信越1都9県の持ち回りなので群馬県診療放射線技師会にとって10年に一度、日本診療放射線技師学術大会（宮城大会）の延期→Web開催、etc…。また、本会の各種学術事業などの中止および延期をはじめ、仕方のないこととはいって、会員の皆さんには本当に申し訳なく思っている。

新型コロナウイルス感染対応に追われ、そしてまだ先の見えない戦いが続いている中、委員会・理事会などはWeb併用開催、下半期からは学術・教育委員会を中心に各役員の努力の下、Web開催によるフレッシャーズセミナーやワンコインセミナーを開催していただいた。不慣れなシステムや募集定員の制約などにもかかわらず、会員の皆さんのご理解、ご協力にあらためて感謝申し上げる。

2021年11月の第37回日本診療放射線技師学術大会・第23回アジアオーストラレーシア学術交流大会(23rd AACRT)・第28回東アジア学術交流大会(28th EACRT)まで1年を切った。こちらも、開催日・開催地の決定後に現況のコロナ禍となり、当初計画の大会概要、開催形式、プログラム、準備スケジュールなど、われわれにはコントロールできず白紙以前ともいえる事態の中、実行委員長、副実行委員長はじめ関係諸氏の強い意志で、一歩一歩前進している。「あきらめない」「希望と夢を持つ」「できない理由ではなく、どうしたらできるか考える」の精神で取り組む姿勢には常に勇気をもらっている。

何よりもありがたかったのは、会員の皆さんから（事業がないのだから）会費の減額を、とか、このことを理由に退会といった声がほとんど聞かれなかったことである。もちろん、合理的な理由が整えば会費の減額などについても議論すべきであるが、ホームページリニューアルや、今後はWeb事業のための環境整備など新たな投資案件などもあり、単純なことではない。引き続きご理解をお願いする次第である。

稿を閉じるに当たり、新型コロナウイルス感染症と戦う会員各位、医療職の皆さん、さまざまな制約や不安を強いられる国民の皆さんにあらためて感謝を申し上げる。

会 告

1

第110回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「骨シンチグラフィ ~VS BONE BSIの情報について~」

講師：日本メジフィジックス株式会社 郡司 佑馬 氏

第110回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催とします。

分かりやすく若い方や経験の浅い方のための「骨シンチグラフィ」の話をさせていただきますが、VS BONE BSIなどによる骨転移の治療効果判定、有用性についても臨床画像を交えながら解説をしていただきます。

オンラインは、Zoomの利用となります。Zoomのセキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。

不正利用等のリスクを回避するためにZoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

安全が確保され安心してセミナーが開催できる環境が整った時点で順次通常のセミナーを再開してまいります。それまで今しばらくお待ちください。

記

日 時：2020年12月2日（水）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第111回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「SYNAPSE VINCENT Ver6 最新技術のご紹介」 (AI技術を活用した内容を含む)

講師：富士フィルムメディカル株式会社 営業本部ITソリューション事業部
事業推進部3D営業技術グループ 峯岸 舞子 氏

第111回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催とします。

大変使いやすい「SYNAPSE VINCENT」ですが、機能も多く、なかなか使用するにも生かしきれていない部分もあるかと思います。最新技術だけでなく日常業務において使用するツールについても解説していただき、より良い医療情報提供のために役立てていただきたいと思います。

オンラインは、Zoomの利用となります。Zoomのセキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。

不正利用等のリスクを回避するためにZoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

安全が確保され安心してセミナーが開催できる環境が整った時点で順次通常のセミナーを再開してまいります。それまで今しばらくお待ちください。

記

日 時：2020年12月9日（水）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

お知らせ

1

2020年度アンケート調査 ご協力のお願い

厚生調査委員会

厚生調査委員会では、COVID-19に関してアンケート調査を実施致します。つきましては主旨をご理解いただき本アンケート調査にご協力をお願いします。

本年度も、昨年同様オンラインでのアンケート調査を行います。各施設の放射線科所属長宛てにお送りしました、葉書のQRコードよりアクセスいただき12月中にWeb上でご回答ください。

感染者の増加がなかなか収まらない東京都での調査は、全国的にもこれからも続くと予想される感染防止対策において貴重な資料となると思います。また回答作業は、直接ではなくとも間接的に感染防止向上させ、都民・国民への社会貢献になると考えています。多様な施設からの多くのご回答をお待ちしています。

何卒、ご協力をよろしくお願いします。

記

調査内容：東京都における新型コロナウイルス感染への対応

調査期日：2020年12月

調査対象施設数：450

問い合わせ：厚生調査委員会 E-Mail：fukuri@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務局 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2020年度新入会員に対する入会特典について

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、皆さまの健康と安全を第一に考慮しました結果、2020年2月より研修会などの活動を自粛してきました。

新卒かつ新入会員の皆さまが本来受けられる会員特典のひとつである、本会主催の一部研修会（下記参照）の無料受講が、本年度においては実施されることが少ないとみて、2020年度の新卒かつ新入会員の皆さまにおいては、2021年度も無料期間とすることに2020年度第3回理事会にて承認されたことをお知らせします。

【新卒かつ新入会員の受講料無料事業】

- ・サマーセミナー
- ・ワインターセミナー
- ・日暮里塾ワンコインセミナー
- ・東放技・東京支部合同学術講演会
- ・支部研修会
- ・地区研修会 等

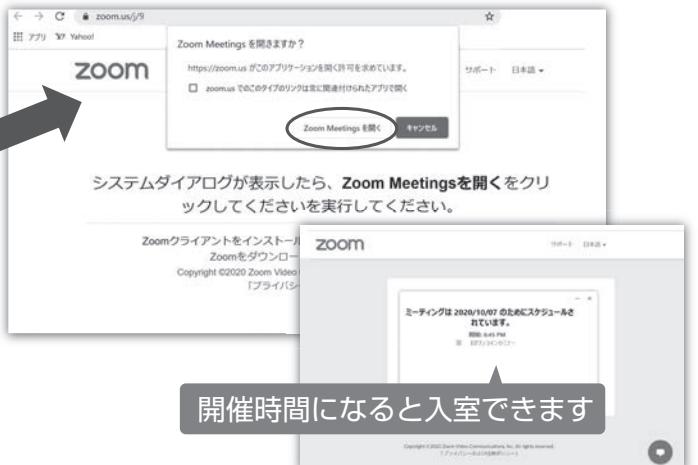
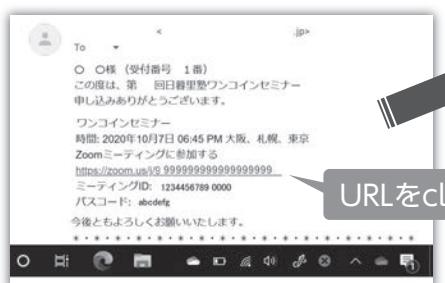
以上

お知らせ 3

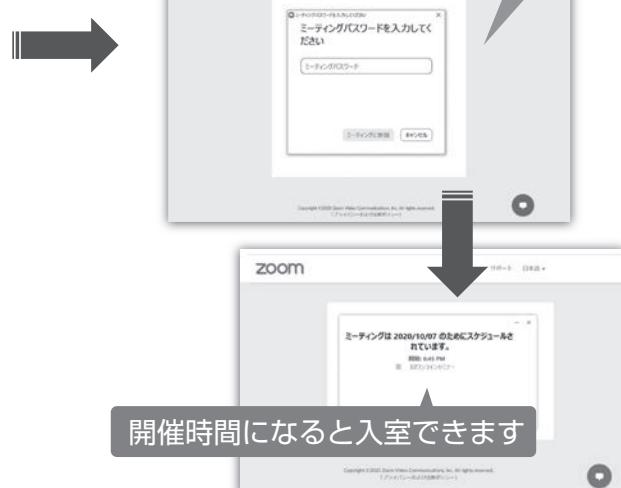
東放技 Web開催研修会等受講方法について

【Zoom参加手順】

メールURLより



Zoomホームページより



※注意点として

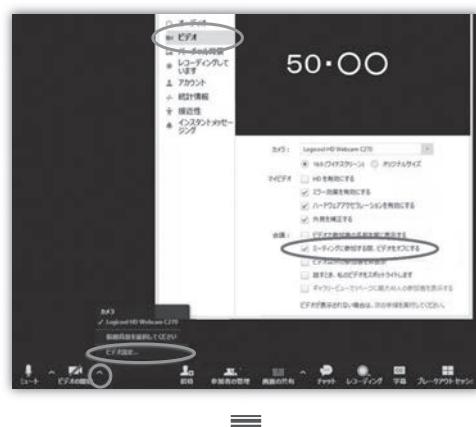
- ①「参加者」より
名前を入力してください



- ②「マイクをミュートにする」
にしてください



- ③「ビデオをオフにする」
にしてください



確認をお願い致します



当日はよろしくお願い致します

お知らせ 4

本会ホームページがリニューアルされました

本会の活動状況や放射線安全に関する情報をより分かりやすく皆さまにお知らせできるよう、一新致しました。



URL : <https://www.tart.jp/>

【大きな変更箇所】

- ① 携帯やタブレットなどでも適切に表示されるようになりました。
- ② 研修会などのイベント申し込みが、入力しやすくなりました。
- ③ イベントがカレンダーから探しやすくなりました。
- ④ 支部地区一覧を作り、会員の所属地区が分かりやすくなりました。

情報委員会

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ <https://www.tart.jp/> には各地区の表が掲載されています。

“当会の概要”から“支部・地区一覧表”をお選びください。

東京都診療放射線技師会では、東京を13の地区に分け、東京に隣接する神奈川・千葉・埼玉を加えた計16地区で構成し、技師会をより多くの診療放射線技師の皆さんに、また一般の方に「診療放射線技師」を知っていただこうと日々活動をしています。

各地区紹介ページ

城東支部	第1地区	千代田区	地区紹介
	第2地区	中央区、台東区	地区紹介
	第7地区	墨田区、江戸川区、江東区	地区紹介

地区紹介PDF

また、“地区紹介PDF”では各地区の特色や活動を写真入りで紹介しています。
こちらもぜひご覧ください。

情報委員会

東京都功労者表彰



元 国立大学法人東京大学医学部附属病院放射線部 技師長
現 公益社団法人地域医療振興協会練馬光が丘病院放射線室 参与

しら き たかし
白木 尚

昭和34年12月29日生 (60歳)

経歴

昭和56年4月	東京電子専門学校 診療放射線学科	入学
昭和60年3月	同	卒業
平成10年9月	放送大学 教養学部 自然の理解	入学
平成13年2月	大学評価 学位授与機構	保健衛生学士取得
平成13年3月	放送大学 教養学部 自然の理解	退学
平成13年4月	放送大学 教養学部 生活と福祉専攻	3年次編入学
平成15年3月	同	卒業

職歴

昭和60年4月	東京大学医学部附属病院分院	入職
昭和61年3月	同	退職
昭和61年4月	東京大学医学部附属病院	入職
令和2年3月	同	定年退職
令和2年4月	公益社団法人地域医療振興協会練馬光が丘病院	入職
	現在に至る	

団体歴

昭和63年4月～平成11年3月	社団法人東京都放射線技師会 第5地区委員
平成11年4月～平成13年3月	社団法人東京都放射線技師会 理事・第5地区委員長
平成13年4月～平成15年3月	社団法人東京都放射線技師会 理事・学術委員長
平成15年4月～平成24年3月	社団法人東京都放射線技師会 第5地区委員
平成24年4月～現在	公益社団法人東京都診療放射線技師会 副会長
平成29年4月～令和元年6月	2019年度関東甲信越診療放射線技師会学術大会 実行委員長
平成21年4月～平成24年4月	公益社団法人日本放射線技術学会総会学術大会 (JRC2011) 実行委員
平成10年4月～平成19年3月	全国国立大学放射線技師会 常務理事
平成22年4月～平成30年3月	全国国立大学放射線技師会 常務理事
平成30年4月～令和2年3月	全国国立大学放射線技師会 副会長
平成21年4月～平成30年4月	放射線同友会 世話人
平成30年4月～現在	放射線同友会 会長
令和2年6月～現在	日本診療放射線技師連盟 副理事長

賞歴

平成17年5月	20年永年勤続表彰	公益社団法人東京都診療放射線技師会
平成18年5月	小野賞	公益社団法人東京都診療放射線技師会
平成19年4月	学術展示賞銀賞	社団法人日本放射線技術学会第63回総会学術大会
平成27年11月	30年永年勤続表彰	公益社団法人日本診療放射線技師会
平成29年9月	江間賞	公益社団法人日本診療放射線技師会
令和2年3月	感謝状	東京大学医学部附属病院
令和2年4月	功労賞	全国国立大学放射線技師会
令和2年4月	感謝状	東京大学医学部附属病院放射線技師会
令和2年6月	功労賞	公益社団法人日本診療放射線技師会
令和2年6月	感謝状	東京都知事

東京都功労者表彰を受けて

白木 尚

このたび、公益社団法人東京都診療放射線技師会の推薦により、令和2年度東京都功労者表彰を受賞しました。受賞に際し、ご推薦いただきました篠原健一会長をはじめ関係者の皆さんに、心から感謝申し上げます。また、煩雑な申請作業に、とても親切にご対応いただきました高野修彰専務担当理事には大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

表彰式は令和2年10月1日に東京都庁において実施されました。当日は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、会場内等のソーシャルディスタンスを確保するため規模を大幅に縮小して開催されました。東京都功労者受賞者293名（19団体含む）のうち代表者3名が式典に出席され、小職は動画配信された式典の様子を視聴する形での参加となりました。

小職は、昭和60年に診療放射線技師免許を取得し、同年東京大学医学部附属病院分院に非常勤職員として入職しました。翌年東京大学医学部附属病院に常勤職員として採用され、令和2年3月31日に定年を迎えるまで36年間、一意専心努めてまいりました。翌日の令和2年4月1日から練馬光が丘病院に入職し、東京大学医学部附属病院での経験を生かした放射線室の相談役としての業務と、令和4年10月開院予定の新病院企画室にて放射線治療診療の立ち上げおよび装置の更新等の業務をしております。東京都放射線技師会へは附属病院に入職した翌年の昭和62年に入会し、その翌年から職場の先輩より地区委員に推薦していただき、技師会活動に参加することになりました。他施設の先輩地区委員の方々のご指導の下、楽しく活動しながら育てていただきました。その後、理事および第5地区委員長を拝命し地区活性化のために地区委員の皆さんとの協力の下、取り組んでまいりました。理事会では当時30歳台の若輩者の小職に対して、先輩理事の皆さん（当時は50歳台の方々が多かったと思います）は、とても親切に温かく接してくださいました。理事会の後には放射線技術のことや仕事について学ぶことができました。その後、学術理事を経て現在副会長を務めさせていただいております。コロナ禍の中、今後いかにして会員の皆さんにメリットを感じていただくか、役に立てるか微力ながら取り組んでいるところでございます。

最後に、公益社団法人東京都診療放射線技師会の益々のご発展と、会員の皆さんのご活躍を祈念しつつ、功労者表彰のお礼と感謝の言葉に代えさせていただきます。



頂いた賞状と銀杯

白木尚様の東京都功労者表彰の祝辞

会長 篠原健一

このたびの令和2年度東京都功労者表彰（知事表彰）におきまして、本会会員として多年にわたりご活躍されている白木尚様が受賞されましたことをご報告し、心よりお祝いを申し上げます。このことは都民の医療・福祉の第一線で活動している本会会員にとりましてもまことに誇りと名誉ある受賞であり慶びに堪えません。

白木様は昭和60年に診療放射線技師免許を取得し、東京大学医学部附属病院分院に入職。その後、東京大学医学部附属病院統括主任・副技師長・技師長を歴任し、35年以上の永きにわたりこの道一筋に奉職されました。個人のレベルアップが、組織ひいては患者さんの利益につながるとの思いで業務に取り組み、大学病院の使命である診療・教育・研究について貢献されました。中でも、平成19年には社団法人日本放射線技術学会第63回総会学術大会において、「小型球状ガラスを用いた線量測定 第1報：基礎特性の評価」を発表し、学術展示賞銀賞を受賞しております。

本会においては、平成11年4月から平成13年3月まで理事および第5地区委員長、平成13年4月から平成15年3月まで理事および学術委員長を務められ、平成24年から現在まで副会長として5期目の在任中であります。所属地区の活性化、東京都診療放射線技師会の学術事業発展、技術学会や国立大学・病院系など他団体との幅広いつながりを持った副会長として貢献していただいております。

このたびの白木様の受賞は、診療放射線従事者としての技術発展・地域医療に対するご功績が高く評価されたものであります。白木様の益々のご健勝をお祈りし、今後とも本会の発展と後進のために更なるご指導を賜りますようお願い申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



講座 第3部 | X線TV装置の精度管理と性能評価

第1回 ～精度管理・性能評価をはじめる前に自分の装置を知りましょう～

東海大学医学部付属八王子病院 青木 聰

今号からはX線TV装置の精度管理と性能評価について述べていきます。第1回である今号では、私たち診療放射線技師に求められている精度管理とは？自分の使用している装置のことを理解しよう！という点に着目して述べますので、皆さんと一緒に再確認をしていければと思っています。

様、著しく変化しています。しかし、X線TV装置が進歩しても私たちの行う精度管理や性能評価はそこまで変わることはありません。

精度管理や性能評価とは、患者さんのため・医療の質を担保するために自分たちの使用する装置の性能を維持することにあります。また同時に精度管理や性能評価は診療放射線技師にとって撮影業務と同様に重要な責務であります。

1 はじめに

近年、X線TV装置は多くの施設においてデジタル装置が使用されています。また、さまざまな画像処理技術の進歩により透視画像の画質向上、それに伴う被曝低減技術など、他のモダリティ同

2 添付文書

精度管理と性能評価を行うに当たりとても大切なことは、自分の使用している装置のことを知ることです。それに当たり身近にある便利なものとして、添付文書が存在します（図1・図2）。

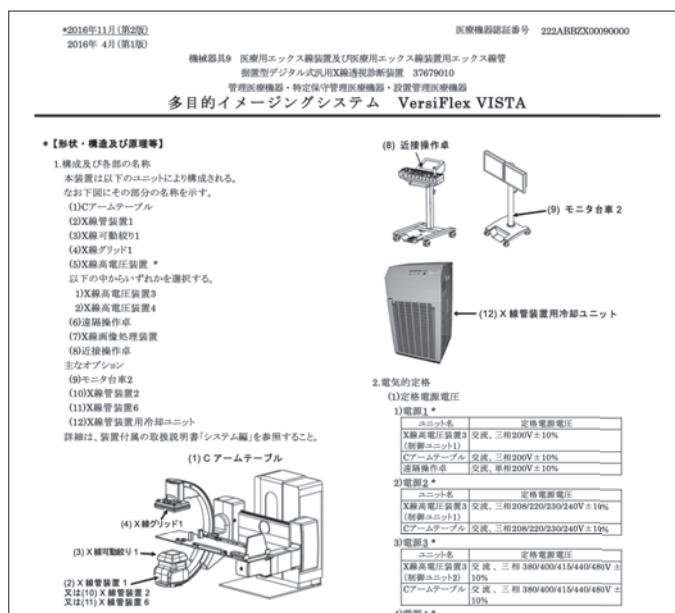


図1 添付文書1

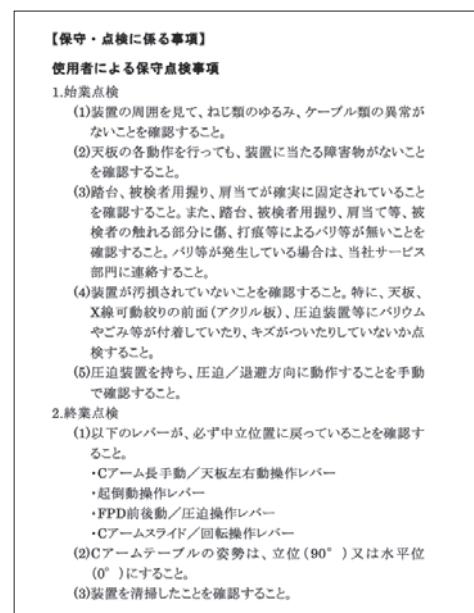


図2 添付文書2

当院で稼働しているX線TV装置の添付文書を見てみると、保守・点検に係る事項という項目があります。ここには“使用者による保守点検事項”および“メーカーが行うべき点検項目”が記載されています。私たちにとって重要なことは“使用者による保守点検事項”を常日頃から行うことであり、添付文書を確認することで最低限、私たちが何をすべきかが分かるようになっています。

細かな病変を写し出すために撮影方法を究めたる、バリウムの付着をどれだけ良くしても装置のコンディションがベストでなければせっかくの技術も台無しになってしまいます。装置の精度を維持するためには点検が必須です。まずは自施設の装置の添付文書を見るところから始めてみてください。

3 | 装置の故障と使用年数

装置の故障率を示す代表的な曲線としてバスタブ曲線（バスタブカーブ）といわれるものがあります（図3）。

この曲線は装置導入からの時間の経過に対する装置の故障率を示したもので、曲線の形状が浴槽の形に似ていることからバスタブ曲線という名前になっています。

それぞれ『①初期故障期（制作過程で加わった欠陥のために、使用開始とともに劣化、故障してしまう時期）』、『②偶発故障期（不良品が初期故障で十分に除外された後の安定期）』、『③摩耗故障期（部品に摩耗や劣化が蓄積し故障が増加する時期）』に分かれており、それぞれの時期にどのような故障が起こり得るのかの目安になります。

私たちが普段から装置管理や精度管理をする目

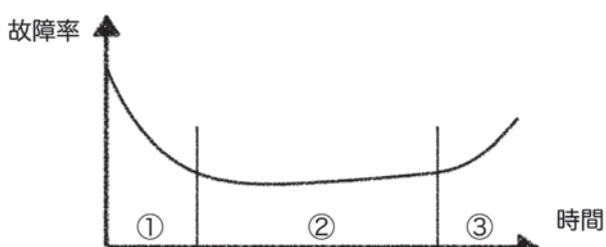


図3 バスタブ曲線

的には、このバスタブ曲線の中でも偶発故障期を長くし一定のパフォーマンスを維持するという点にあります。では、どのようにしてこの期間を維持するのか、やはりこれにも装置の管理があつてこそとなります。

4 | I.I.-DR装置とFPD-DR装置の概要

それでは実際にX線TV装置の精度管理と性能評価の話に入っていきます。まずはI.I.-DR装置とFPD-DR装置の違いについて簡単に概要していきます。

I.I.-DR装置は受光系にX線イメージインテンシファイア（I.I.）を搭載したTV装置です。I.I.は入射したX線像を蛍光像に変換し、最終的に可視像として変換されます。出力された可視像は光学レンズを介してCCDカメラに撮像され、モニターに表示されます（図4）。

I.I.の主な特徴として、画面が円形視野で表示される・輝度劣化が存在する・アイリスの調整などにより解像特性が変化する・画像の歪みがある点が挙げられます。

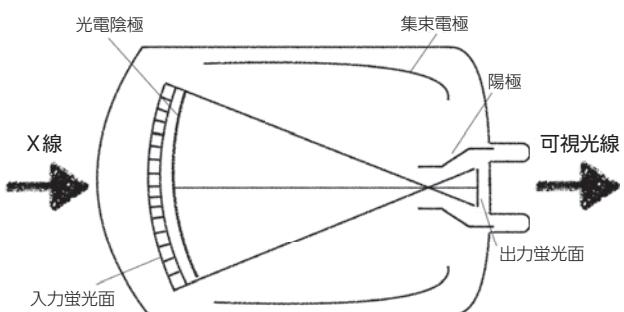


図4 I.I.（イメージインテンシファイア）

FPD-DR装置は受光系に平面検出器であるフラットパネルディテクタ（FPD）を搭載したTV装置です。FPDは直接変換方式と間接変換方式に分かれていますが、管理が容易であることなどから最近の装置では間接変換方式のFPDが使用されています。間接変換方式のFPDは入射したX線をCsIなどのシンチレータで光に変換し、これをフォトダイオードにより電気信号に変換します。この電気信号がデジタルデータとしてモ

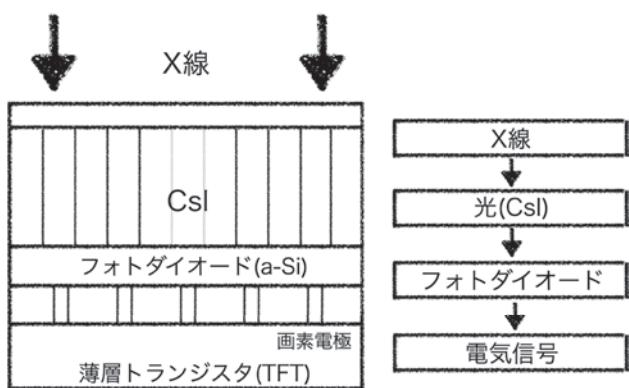


図5 FPD (フラットパネルディテクタ：間接変換方式)

ニターに表示されます（図5）。間接変換方式の FPD の特徴として、画面が矩形で表示される・ダイナミックレンジが広い・変換経路の中で光により拡散されるために画質が劣化する・I.I. と比較し画像の歪みがない・経年劣化はないとされている点が挙げられます。

5 | I.I.-DR装置とFPD-DR装置の画質について

性能評価をするに当たり画質の特徴を知っておく必要があります。I.I.-DRの場合、図6に示すように視野サイズを拡大してもピクセルサイズに変化はありません。病変部を撮影する際に視野サイズを拡大することでより詳細な情報を得ることができます。

これに対してFPD-DRの場合、図7に示すように視野サイズを拡大すると同時にピクセルサイズが変化します。

このような視野サイズの違いに伴う画質の変化などを性能評価として示すことができます。X線 TV 装置用の点検ツールであるJSI ファントムを使用した性能評価の一例を紹介します。I.I.-DR と FPD-DR それぞれの装置で各視野サイズにおける CTF (Contrast Transfer Function) を測定した結果を示します（図8：I.I.-DR、図9：FPD-DR）。

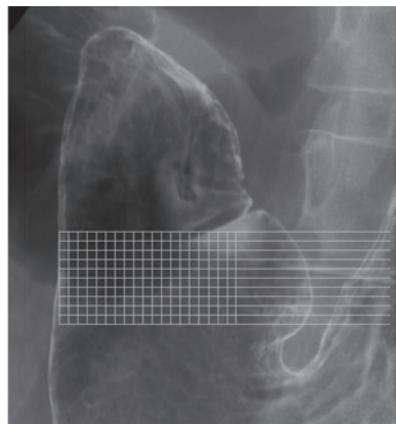
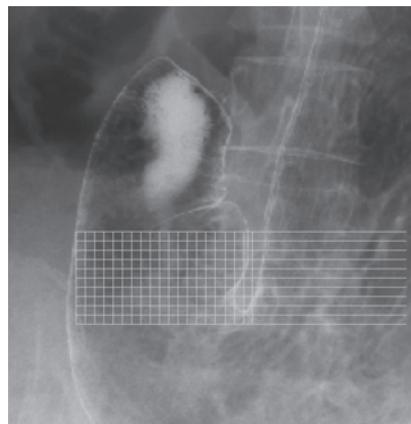


図6 I.I.システムにおけるインチサイズによるピクセルサイズの変化
(左：9インチ 右：6インチ)

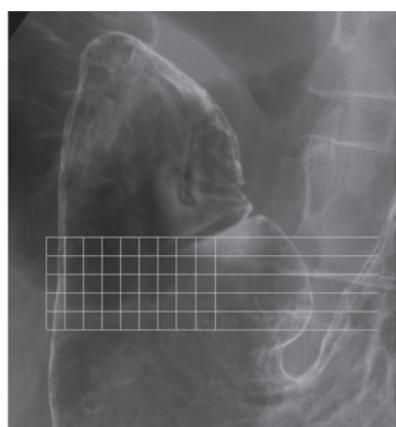
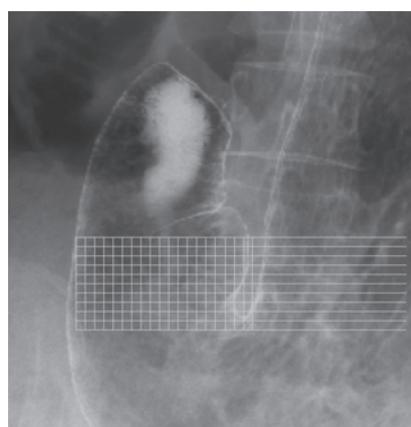


図7 FPDシステムにおけるインチサイズによるピクセルサイズの変化
(左：9インチ 右：6インチ)

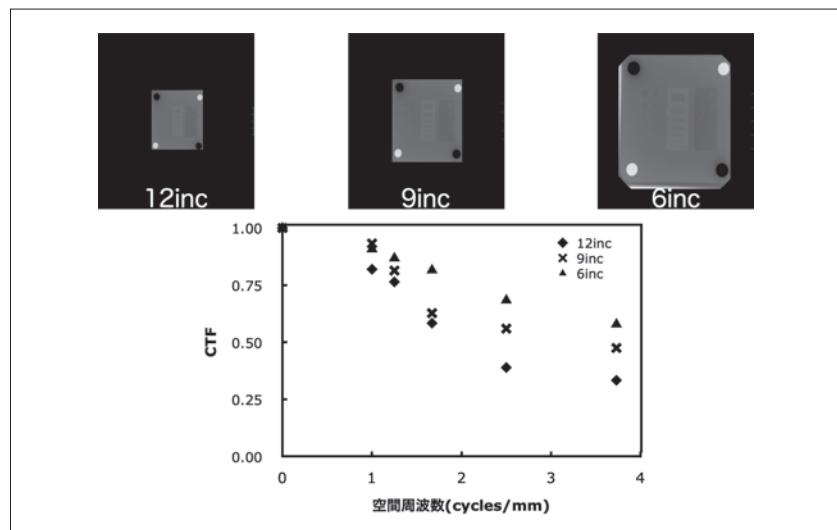


図8 I.I.-DRシステムにおけるインチと解像度の関係

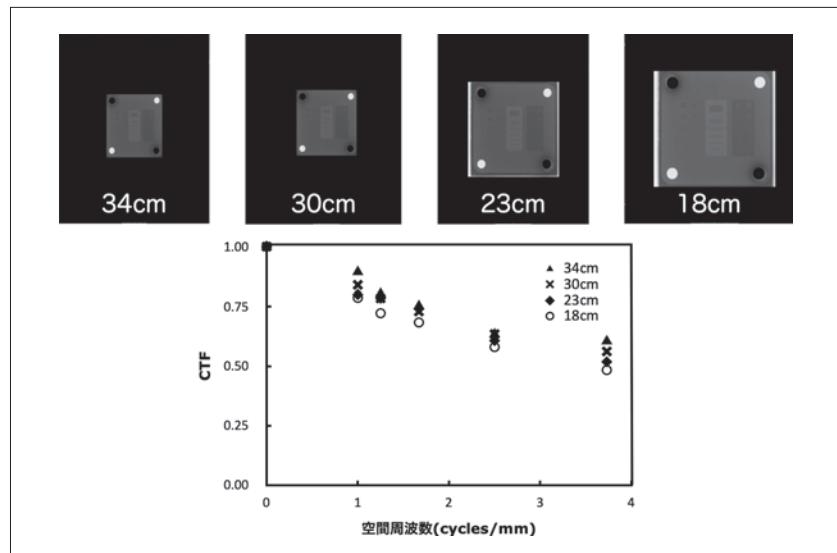


図9 FPD-DRシステムにおけるインチと解像度の関係

このように、I.I.システムでは視野サイズを拡大するにつれて解像特性は向上していきますが、FPDシステムでは視野サイズを拡大することにより解像特性が下がる傾向にあります。ただし、FPDシステムはもともとの解像特性が優れているため、最も拡大して解像特性が下がってもI.I.システムの拡大した際とほぼ同等であることが分かります。この結果は視覚評価においても同様な傾向を認めます。このように、使用する受光系のシステムにより装置の特性は大きく変化しますので、自分の使用している装置の性能を知ること＝性能評価はとても重要なことです。また性能評価をする上で重要なことは、視覚的だけでなく物理的な評価も行うべきであるということです。

6 | さいごに

今回は私たち診療放射線技師がなぜ精度管理や性能評価をしなければならないのか、またX線TV装置の特徴を性能評価を通して理解していくことを目的として述べさせていただきました。精度管理や性能評価はどの施設でも行うべきでありますし、どの施設でも行うことができるものであるべきです。次回は精度管理と性能評価という固いイメージを、身近なものを使用してもっと身近に感じていただけるような内容を考えております。



南関東FRT 「COVID-19による生活環境の変化」に関する アンケートご協力のお願い

南関東地域理事 篠原 健一
南関東FRT代表 齋田 愛

会員の皆さんにおかれましてはCOVID-19の影響により、働く環境はさまざまな問題を抱えていることと思います。

今回、南関東FRTでは子育てをしている診療放射線技師・支えている診療放射線技師を対象に、COVID-19による影響や不安・問題点についてアンケートを実施し、長引くであろうこの問題に対して、われわれがどんなことに対して困っているのか？対応策はあるのか？を一緒に考え、情報を共有したいと考えております。

会員の皆さんにご回答いただけますようご協力をお願い致します。

期 間：2020年9月1日（火）～2020年12月26日（土）

回答方法：Webにて下記URLまたはQRコード（アンケートの所要時間は5分程度）

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc3gT0_hLP4xIEY69HnzR1erLA6R63HQGnCP2iOg0W3m3HTwA/viewform



第36回 日本診療放射線技師学術大会 -WEB開催-

国民と共にチーム医療を推進しよう



人と技術をつなぐ 令和の未来へ

会期 2021年1月8日～31日

会場 Web開催

会長 上田 克彦

公益社団法人日本診療放射線技師会 会長

大会長 立花 茂

公益社団法人 宮城県放射線技師会 会長

主催 公益社団法人 日本診療放射線技師会

共催 公益社団法人 宮城県放射線技師会

後援 厚生労働省

参加登録のお知らせ

□ 事前：2020年10月5日(月)～12月17日(木)

□ 会期中：2021年1月8日(金)～1月21日(木)

■ 申込方法

JART情報システム(JARTIS)よりお申込み



会期中の参加登録は、JARTISでの申し込みから参加ができるようになるまで数日かかることがあります



運営事務局 公益社団法人 宮城県放射線技師会 事務局

〒983-0824 宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷三丁目4番15号 TEL: 022(388)3777 FAX: 022(388)3778

News

12月号

日 時：2020年10月1日（木）
午後7時00分～7時40分
場 所：インターネット回線上
出席理事：篠原健一、白木 尚、麻生智彦、石田秀樹、
江田哲男、鈴木雄一、野口幸作、関 真一、
竹安直行、浅沼雅康、高野修彰、市川篤志、
宮谷勝巳、渡辺靖志、市川重司、平瀬繁男、
原子 満、鮎川幸司、関谷 薫、長谷川雅一
出席監事：野田扇三郎、葛西一隆
指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、島田 諭（第2地区委員長）、小林隆幸（第4地区委員長）、中田 健太（第5地区委員長）、伊佐理嘉（第6地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、中西雄一（第8地区委員長）、西郷洋子（第9地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、小野賢太（第12地区委員長）、村山嘉隆（総務委員）、青木 淳（総務委員）
欠席理事：なし
欠席監事：なし
議 長：篠原健一（会長）
司 会：白木 尚（副会長）
議事録作成：村山嘉隆、青木 淳

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

理事会定数確認

出席：20名、欠席：0名

会長挨拶

9月で上半期が終了した。コロナ禍の中、上半期のほとんどの事業は延期または中止となった。10月からはできる限りのことをやっていこうということで、学術・教育の皆さん、役員の皆さんとの多大な努力によって、事業展開していく。フレッシャーズセミナー3回、ワンコインセミナーも多く予定している。一度に受け入れる人数に制限があるため、数多くやることで会員の皆さんには本年度の事業を再開したイメージを強く持っていただきたいと思っている。会員の皆さん、地区委員の皆さん、ご協力をお願いする。

報告事項

1) 会長

・活動報告書に追加なし。

9月27日（日）に行った関東甲信越役員会は、例年だと群馬大会の際に開催されるものだったが、学術大会が中止になり、1都9県でZoom会議を行った。会長、副会長、教育委員、それぞれの学術大会の実行委員長が参加した。関東甲信越学術大会だが、山梨県も

来年に向けての準備ができていない状況であり、会場の確保もできていない状況で、来年は中止・延期をしたいとの申し出があり、群馬県もこのまま中止ではなく、可能であれば次回の関東甲信越学術大会は群馬県からスタートしてほしいとの意見があった。1都9県に賛同いただいたため、本年と来年を中止にして、再来年の2022年に群馬県、2023年に山梨県で行うということが決議された。今週末のJARTの理事会で報告し、正式に書類提出などの手続きを進めていく。

2) 副会長

白木副会長

・活動報告書に追加なし。

本日、令和2年度東京都功労者表彰を受賞した。今回の推薦を大変光栄に思っている。篠原会長をはじめ、役員の皆さんに感謝を申し上げる。コロナ禍ということで代表者3名が都庁に参集して、10時45分に都庁で式典が開催された。功労者293名（19団体含む）の受賞だが、Webで参加をさせていただいた。会誌に感謝のメッセージを記載したので、読んでいただければ幸いである。

麻生新副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

- ・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

- ・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会報告

学術：市川(篤)理事

ワンコインセミナーに関して、第102回と第107回が30人の定員を超えていたのが気になっている。第103回、第105回、第108回はギリギリに近い応募がある。第110回が5人程度と少ないので広報していくだければ幸いである。

- ・その他委員会 活動報告書に追加なし。

5) 各委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

6) 地区委員会報告

- ・活動報告書に追加なし。

7) その他

- ・特になし

議 事

1) 委員信任変更について

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

2) 新入退会および会費減免申請について

9月：新入会7名、転出3名、退会5名

会費減免申請1名

上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

第5地区

- ・地区委員会で、日暮里事務所を使用させていただくことは可能か(病院施設集合が困難なため)。

鈴木総務委員長：

- 3密を避ける形で感染予防対策を講じていただければ、日暮里事務所を使用していただいて構わない。
- ・TARTでZoomの契約をしていたら、第5地区研修会で使用させていただくことは可能。

鈴木総務委員長：

Zoomの契約をしているが、まだ、どのように皆さまと契約した中身でどのように活用できるかは今のところ検討段階である。どのように管理や活用していくかは今後議論してからになる。方向性が決まり次第、

隨時報告して活用していただきたいと思っている。現状では皆さま各自で無料の範囲内でZoomなどを活用していただきたい。

連絡事項

市川(重)教育委員長：

ワンコインセミナーとフレッシャーズセミナーが10月4日、18日、11月1日に行われる。10月18日と11月1日の枠がまだ空いているため、ご参加の呼び掛けをよろしくお願いしたい。

竹安情報委員長：

ホームページもリニューアルして1カ月が経った。細かい修正、その他に気付いたことがありましたらご連絡いただきたい。研修会を開催した主催者のほうで参加者の一覧を閲覧できるようになったため、取説を添付してある。確認をして運用していただければ幸いである。変更などの連絡はメール送信したが、10月10日までとなる。

江田厚生調査委員長：

本年もアンケート調査を実施する。調査方法は昨年度同様のWeb形式でGoogle フォームを使用する。12月に入りましたら各施設の所属部署宛にQRコード記載のハガキを発送するので協力をお願いする。昨年度の回収率が17%と書面を使ったものと比べると半分以下だった。本年は皆さまの協力の下、30%、40%以上を目指していきたい。ぜひ各地区で広報をお願いする。今回のテーマは“新型コロナウイルス対策について”になる。

篠原会長：

今後も各種アンケートのお願いをすることがあるが、アンケートは母数が重要になるため、各地区の皆さまにも拡散および回答のご協力をお願いしたい。

今後の予定（総務委員会）

毎年12月の第1土曜日に開催している役員研修会を今回は中止する形を取らせていただく。理事会は第1木曜日の19時00分から第9回の理事会を行う予定。上半期の活動が終わりになりますので、中間監査に向けて準備していく。総務委員会で確認をさせていただいて足りない書類があれば個別にお願いをさせていただく予定である。

以上

2020年 東京放射線 総目次

Vol.67 No.779~789

1月号 Vol.67 No.779

謹賀新年	1
診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 年頭所感	会長 篠原健一 4
会告1 「新春のつどい」のご案内	5
会告2 第91回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 6
会告3 2019年度第1回SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 7
会告4 第12回MRI集中講習会	学術教育委員会 8
会告5 第92回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 9
会告6 第18回ウインターセミナー	学術教育委員会 10
会告7 第93回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 11
会告8 第68回きめこまかな生涯教育	学術教育委員会 12
会告9 第94回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 13
会告10 第22回メディカルマネジメント研修会	学術教育委員会 14
会告11 2019年度城南支部研修会	城南支部委員会 15
会告12 2019年度第2回SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 16
会告13 2019年度多摩支部研修会	多摩支部委員会 17
会告14 2019年度業務拡大に伴う統一講習会	18
お知らせ1 2019年度第1地区研修会	第1地区委員会 20
お知らせ2 2019年度第3地区研修会	第3地区委員会 21
お知らせ3 2019年度第5地区研修会	第5地区委員会 22
お知らせ4 2019年度第8地区研修会	第8地区委員会 23
お知らせ5 2019年度第12地区研修会	第12地区委員会 24
お知らせ6 2019年度第6地区meeting	第6地区委員会 25
新春企画 令和2年新春座談会	26
連載 [消化管造影検査] 第1回 胃X線造影検査技術の基礎から応用	
応用技術の概念『胃整形』の提案 第二部	中村 真 37
こえ	
・第2地区研修会に参加して	島田 諭 41
パイプライン	
・超音波画像研究会 第260回定期会	42
・超音波画像研究会 第28回腹部エコー初心者講習会	42
・超音波画像研究会 第16回ワンバイザー講習会(腹部エコー実技講習会)	43
令和元年度4月~11月期会員動向	44
2019年度第7回理事会報告	45
研修会等申込書	49

Column & Information

・求人情報	19
・東放見聞録	44
・学術講演会・研修会等の開催予定	48

2月号 Vol.67 No.780

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 福島を想う	副会長 白木 尚 3
会告1 第93回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 4
会告2 第68回きめこまかな生涯教育	学術教育委員会 5

会告3 第94回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 6
会告4 2019年度城南支部研修会	城南支部委員会 7
会告5 第22回メディカルマネジメント研修会	学術教育委員会 8
会告6 2019年度第2回SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 10
会告7 2019年度多摩支部研修会	多摩支部委員会 11
会告8 第95回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 12
会告9 2019年度業務拡大に伴う統一講習会	13
会告10 第71回定期総会での表彰(勤続20年)について	涉外委員会 14
お知らせ1 2019年度第1地区研修会	第1地区委員会 15
お知らせ2 2019年度第3地区研修会	第3地区委員会 16
お知らせ3 2019年度第5地区研修会	第5地区委員会 17
お知らせ4 2019年度第8地区研修会	第8地区委員会 18
お知らせ5 2019年度第12地区研修会	第12地区委員会 19
お知らせ6 2019年度第6地区meeting	第6地区委員会 20
お知らせ7 2019年度第11地区研修会	第11地区委員会 21
お知らせ8 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 22
連載 [消化管造影検査] 第1回 胃X線造影検査技術の基礎から応用	
応用技術の概念『胃整形』の提案 第三部	中村 真 23
こえ	
・練馬区健康フェスティバルに参加して	竹内 純 26
・中央区健康福祉まつりに参加して	牧岡祐基 27
・大田区ふれあいフェスタ2019に参加して	佐藤勇作 28
パイプライン	
・超音波画像研究会 第16回ワンバイザー講習会(腹部エコー実技講習会)	29
令和元年度4月~12月期会員動向	30
2019年度第8回理事会報告	31
研修会等申込書	34
登録事項変更届	35

Column & Information

・東放見聞録	30
・学術講演会・研修会等の開催予定	33

3月号 Vol.67 No.781

巻頭言 改革と変革	会長 篠原健一 2
告示1 令和2・3年度代議員選挙結果について	選挙管理委員会 3
告示2 令和2・3年度役員選挙	選挙管理委員会 4
会告1 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第71回定期総会	8
会告2 2019年度城南支部研修会	城南支部委員会 9
会告3 第22回メディカルマネジメント研修会	学術教育委員会 10
会告4 2019年度第2回SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 12
会告5 2019年度多摩支部研修会	多摩支部委員会 13
会告6 第95回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 14
会告7 第96回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 15
会告8 第97回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会 16
お知らせ1 2019年度第6地区meeting	第6地区委員会 17
お知らせ2 2019年度第11地区研修会	第11地区委員会 18
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 19
連載 [消化管造影検査] 第1回 胃X線造影検査技術の基礎から応用	
応用技術の概念『胃整形』の提案 第四部	中村 真 20

こ え

・市民健康のつどいに参加して	名川友紀子	25
・2019年度役員研修会に参加した	竹内 純	26
令和元年度4月～令和2年1月期会員動向		27
2019年度第9回理事会報告		28

Column & Information

・東放見聞録		24、30
・求人情報		27
・会費納入のお願い		30
・学術講演会・研修会等の開催予定		31

4月号 Vol.67 No.782

診療放射線技師業務標準化宣言		2
巻頭言 予測し継承する	会長 篠原健一	3
会告1 第96回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会	4
会告2 第97回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会	5
お知らせ1 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	6
報 告 2019年度公益社団法人東京都診療放射線技師会		
厚生調査委員会アンケート調査	厚生調査委員会	7
連 載 〔消化管造影検査〕第1回 胃X線造影検査技術の基礎から応用		
応用技術の概念『胃整形』の提案 第五部	中村 真	16

こ え

・第5地区研修会 夜勤・当直帯で役立つ“Radiation How to”に参加して	中田健太	19
・第4地区研修会に参加して	茂木正則	20
・2019年度東京都診療放射線技師会 第4地区研修会アンケート結果	第4地区	21
・第93回日暮里塾ワンコインセミナーに参加して	高橋順士	22
・第93回日暮里塾ワンコインセミナーに参加して	大塚竜登	23

パイプライン

・第23回日本臨床脳神経外科学会		24
2019年度第10回理事会報告		26
研修会等申込書		31
2019年4月～2020年2月期会員動向		33

Column & Information

・東放見聞録		28、29
・学術講演会・研修会等の開催予定		30

5月号 Vol.67 No.783

診療放射線技師業務標準化宣言		2
巻頭言 緊急事態宣言発出 創立70周年・法人化40周年式典延期!		
～この10年～	副会長 石田秀樹	3
告示1 2020・2021年度役員選挙について		4
会告1 2019年度学術奨励賞・新人奨励賞	学術教育委員会	5
お知らせ1 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	6
公益社団法人東京都診療放射線技師会 第71回定期総会資料		
報 告 2020年度事業計画		7

I. 総括	
II. 定款に基づく本会の事業	
III. 委員会事業計画	

報 告 2020年度予算		20
--------------	--	----

第1号議案 2019年度事業報告（案） 22

I. 総括	
II. 事業報告	
III. 活動報告	
IV. 活動報告（庶務概要）	

パイプライン

・第23回日本臨床脳神経外科学会		44
2019年4月～2020年3月期会員動向		46
2019年度第11回理事会報告		47
研修会等申込書		50
登録事項変更届		51

Column & Information

・求人情報		46
・東放見聞録		43、49

6月号 Vol.67 No.784

診療放射線技師業務標準化宣言		2
巻頭言 ひとりの自覚 みんなの安全	副会長 白木 尚	3
会告1 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第71回定期総会		4
お知らせ1 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	5
公益社団法人東京都診療放射線技師会 第71回定期総会資料		
第2号議案 2019年度決算報告（案）		6
報 告 2019年度監査報告		15
第3号議案 役員の報酬に関する規程改定（案）		16
連 載 〔消化管造影検査〕第2部 装置日常点検と胃X線検査の基準撮影法、検診発見症例		
第1回 X線TV装置の品質管理について～JSGIファントムを使ってみよう!～	松本裕治	18

パイプライン

・第23回日本臨床脳神経外科学会		22
2020年度第1回理事会報告		24
研修会等申込書		26
登録事項変更届		27
2020年4月期会員動向		29

7・8月合併号 Vol.67 No.785

診療放射線技師業務標準化宣言		2
巻頭言 六期目就任にあたって	会長 篠原健一	3
お知らせ1 2020年度新卒かつ新入会員の皆さんへ		4
お知らせ2 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	5
連 載 〔消化管造影検査〕第2部 装置日常点検と胃X線検査の基準撮影法、検診発見症例		
第2回 X線TV装置の品質管理について～JSGIファントムの評価だけでよいのか?～	松本裕治	6
報 告 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第71回定期総会（抄）		10
2019年度 功労賞（勤続20年表彰）・小野賞・東京都知事表彰・		
東京都福祉保健局長表彰・地域功労賞 受賞者		15
公益社団法人日本診療放射線技師会 第81回定期総会報告		16

パイプライン

・第23回日本臨床脳神経外科学会		20
2020年4月～6月期会員動向		22
2020年度第2回理事会報告		23
2020年度第3回理事会報告		27

研修会等申込書	30
登録事項変更届	31
Column & Information	
・求人情報	14
・東放見聞録	26

9月号 Vol.67 No.786

診療放射線技師業務標準化宣言	2	
巻頭言 職能団体は職種を守る	副会長 白木 尚	3
会告1 2020年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」 (第101・104・106回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)	教育委員会	4
会告2 第102回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	6
会告3 第103回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	7
会告4 第105回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	8
会告5 第107回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	9
会告6 第108回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	10
会告7 第109回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	11
会告8 第110回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	12
会告9 第111回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	13
会告10 日本診療放射線技師会の永年勤続表彰について	涉外委員会	14
お知らせ1 2020年度新入会員に対する入会特典について		15
お知らせ2 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	17
2020・2021年度 地区委員長の力		18
連載 [消化管造影検査] 第2部 装置日常点検と胃X線検査の基準撮影法、検診発見症例 第3回 基準撮影法に役立つちょっといい話	松本裕治	24

パイプライン

・第23回日本臨床脳神経外科学会	30	
報告 日本診療放射線技師連盟 理事長就任の挨拶	芳土戸治義	32
2020年度第4回理事会報告		33
2020年度第5回理事会報告		34
研修会等申込書		38
登録事項変更届		39
Column & Information		
・求人情報	36	
・学術講演会・研修会等の開催予定	37	

10月号 Vol.67 No.787

診療放射線技師業務標準化宣言	2	
巻頭言 バイアスがかかるでないか	会長 篠原健一	3
会告1 2020年度診療放射線技師のための「フレッシャーズセミナー」 (第101・104・106回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催)	教育委員会	4
会告2 第102回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	6
会告3 第103回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	7
会告4 第105回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	8
会告5 第107回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	9
会告6 第108回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	10
会告7 第109回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	11
会告8 第110回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	12
会告9 第111回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	13

会告10 日本診療放射線技師会の永年勤続表彰について	涉外委員会	14
お知らせ1 本会ホームページがリニューアルされました	情報委員会	15
お知らせ2 2020年度新入会員に対する入会特典について		16
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	17
2020・2021年度 地区委員長の力		18

パイプライン

・第23回日本臨床脳神経外科学会	26	
・日本医用画像管理学会 学術大会 (Web開催)	27	
・南関東FRT「COVID-19による生活環境の変化」に関するアンケートご協力のお願い	28	
研修会等申込書		30
登録事項変更届		31
2020年4月～8月期会員動向		33
Column & Information		
・学術講演会・研修会等の開催予定		29

11月号 Vol.67 No.788

診療放射線技師業務標準化宣言		2
巻頭言 新任挨拶～目と目を合わせる～	副会長 麻生智彦	3
会告1 第107回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	4
会告2 第108回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	5
会告3 第109回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	6
会告4 第110回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	7
会告5 第111回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	8
お知らせ1 2020年度アンケート調査 ご協力のお願い	厚生調査委員会	9
お知らせ2 東放技 Web開催研修会等受講方法について	学術委員会	10
お知らせ3 2020年度新入会員に対する入会特典について		12
お知らせ4 本会ホームページがリニューアルされました	情報委員会	13
お知らせ5 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	14
連載 [消化管造影検査] 第2部 装置日常点検と胃X線検査の基準撮影法、検診発見症例 第4回 基準撮影法を遵守することで発見された症例～撮影のポイントを中心に～	松本裕治	15

パイプライン

・第23回日本臨床脳神経外科学会	23	
・日本医用画像管理学会 学術大会 (Web開催)	24	
・南関東FRT「COVID-19による生活環境の変化」に関するアンケートご協力のお願い	25	
・第36回日本診療放射線技師学術大会 (Web開催)	26	
2020年4月～9月期会員動向		27
2020年度第6回理事会報告		28
Column & Information		
・求人情報		27
・学術講演会・研修会等の開催予定		31

12月号 Vol.67 No.789

診療放射線技師業務標準化宣言		2
巻頭言 2020年を振り返る	会長 篠原健一	3
会告1 第110回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	4
会告2 第111回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会	5
お知らせ1 2020年度アンケート調査 ご協力のお願い	厚生調査委員会	6
お知らせ2 2020年度新入会員に対する入会特典について		7
お知らせ3 東放技 Web開催研修会等受講方法について	学術委員会	8

お知らせ4	本会ホームページがリニューアルされました	情報委員会	10
お知らせ5	東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	11
報 告	東京都功労者表彰		12
連 載	[消化管造影検査] 第3部 X線TV装置の精度管理と性能評価		
	第1回 ~精度管理・性能評価をはじめる前に自分の装置を知りましょう~ 青木 聰		15
パイプライン			
	・南関東FRT「COVID-19による生活環境の変化」に関するアンケートご協力のお願い…		19
	・第36回日本診療放射線技師学術大会（Web開催）		20
2020年度第7回理事会報告			21

2020年東京放射線総目次	23
会費減額制度のお知らせ	28
研修会等申込書	30
登録事項変更届	31
2020年4月～10月期会員動向	33

Column & Information

・学術講演会・研修会等の開催予定	26
・東放見聞録	27

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

2020年度

1. 学術研修会

第23回メディカルマネジメント研修会	未定
☆第19回ウインターセミナー	中止

2. 生涯教育

第69回きめこまかな生涯教育	中止
----------------	----

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第110回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2020年12月2日(水)
第111回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2020年12月9日(水)

☆4. 第20回東放技・東京部会合同学術講演会

中止

5. 集中講習会

第13回MRI集中講習会	中止
--------------	----

☆6. 支部研修会

城東・城西・城南・城北・多摩支部研修会	未定
7. 地区研修会	未定

8. 特別委員会研修会

SR推進委員会研修会	未定
------------	----

9. 地球環境保全活動

荒川河川敷清掃活動	中止
日暮里駅前清掃活動	
富津海岸清掃活動	

関連団体

第36回日本診療放射線技師学術大会	2021年1月8日(金)～31日(日)
-------------------	---------------------

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

東 放 見 聞 錄

草VVボーボーからの、ぴえん

日本国民1人につき10万円の特別定額給付金が支給されましたが、皆さんは、このお金をどのように使われましたか。自家用車のタイヤを新調した、子供専用のパソコンを買った、GoToトラベルで旅行に行った等々…。私の身の周りは、消費に使用した方が多くいたのですが、ある大手の研究所によると、6割程度が貯蓄に回り、3割程度が消費に回ったようです。なかなかパーッと使えませんよね。

当の私は、草ボーボーの家の庭一面を人工芝にするために、草刈り用具、除草剤、防草シート、人工芝の購入に使用しました。人工芝って結構お高いのですね。人工芝を敷いた後の庭でのビール代が、ほとんど残りませんでした。

コロナ禍にて、どこにも出掛けられないのであれば、庭で流しそうめんやBBQなどのベランピングができるようになればいいのではないか。と一念発起し、5月の連休より、庭の雑草の一斉駆除を開始しました。最初は家族の協力がありましたが、意外と根深く雑草が生えており、土を掘り起こすだけでもホント一苦労。そこから雑草と土を分ける作業をすると、1時間で1m四方をするのがやっとであり、気が付くと、作業をしているのは私1人となっておりました。当直明けや公休の日に、コツコツやっていたのですが、季節は真夏となっており、庭の雑草抜きが熱中症との戦いの消耗戦となっていました。

このままだと、季節が冬になってしまうのでは?と、やっと気が付いた私は、庭全体を人工芝にするのは諦め、庭の一部のみを人工芝にすることに決めました。そう考えると、急に作業が楽になり、作業が完了した部分だけレーキで土を平らにして、除草剤を撒き、防草シートを敷いてから、その上に念願の人工芝をようやく敷くことができました。「よし、ようやく敷けた人工芝の上に寝転がるぞ!」と思った瞬間、最初に寝転んでいたのは9歳の娘でした。ぴえん。

自宅の庭で寝転がり、空を見上げるなんて、想像もしていました。普段は天気を確認するだけの空が、今日はまったく違って見え、気分は南国のリゾート地にいるようでした。顔をちょっと横に向けるだけで、一気に南国のリゾート地から戻ってこられましたけどね。

こうして、ようやく念願叶って、なんとか娘の夏休み中にBBQを行うことができました。他者からの感染のリスクを考えることのない、自分たちの庭での昼間からのビールは、本当に格別でした。最近、仕事以外でこんなに頑張ったことなんて、まずないなー。と自画自賛。何よりも最近、どこにも遊びに連れて行けなかった家族が、喜んでくれたことが良かったです。

庭の人工芝を家族が気に入ってくれたので、10月1日のお月見も庭で…。と考えていたのですが、寒くて家の窓から眺めることとなり、人工芝を敷いてからの庭でのイベントは1日限りでした。このまま維持していくば来年もまた同じことができるので、今後は庭の人工芝の管理をしっかりとしていこうと考えております。最近、めっきり家にいることが多いので…。

特別定額給付金は、もともと手元になかったお金ですから、臨時収入であると考えてまだ使っていないという方は、せっかく支給された10万円なので、貯蓄ではなく、何かまったく新しい消費に使用してみてはいかがでしょうか? その消費の中で、私のように新しい発見や新しい生活様式が生まれるかもしれませんよ。

すずとまりのパパ

会費減額制度のお知らせ

公益社団法人東京都診療放射線技師会の「会費減額」制度をお知らせ致します。

本制度は本会「会費に関する規程 第9条（会費減額）」に基づき、規定の年齢を迎えた本会会員を対象とし年会費優遇の特典を設けております。

この制度は、諸先輩の方々の豊富な経験により培われた医療における接遇や技術を、後進の会員はもとより、都民ならびに社会のために継続して役立てていただくことを目的としております。

ご退職と同時に本会を退会されるのではなく、この制度をご理解のうえ、ぜひ今後ともご協力・ご指導をお願い申し上げる所存です。

なお、本制度を申し込む場合は、前年末までに所定の申請を行っていただく必要があります。

皆さまのご活用を心よりお待ち申し上げております。

※ 会誌巻末または本会ホームページからダウンロードの会費減額処置申請書（様式6）に、必要事項を明記のうえ、FAXまたはメールにて本会事務所まで届出ください。

公益社団法人東京都診療放射線技師会 会費に関する規程

（第9条抜粋）

（会費減額）

第9条 定款第5条で定める会員で、次の事項を満たす者は、会費減額の取扱いを受けることができる。

- (1) 60才以上の会員
- (2) 10ヶ年以上会員として在籍し、会費の完納者
- 2 当該年度の前年末までに所定の申請を行い〔様式6〕、理事会承認を経て新年度から資格を有する。
- 3 会費減免対象者の会費は以下のとおりとする。

(1) 60才以上～70才未満	年額	7,000円
(2) 70才以上	年額	3,000円
- 4 会費減額者は以下の特別待遇を受けることができる。
 - (1) この法人で行う啓発、教育活動を担える者として待遇する

会費減額処置申請書

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿

会員番号				
氏名	印			
氏名(カタカ)				
氏名(英語)				
性別	男性・女性			
生年月日	昭和・平成 年 月 日 生			
メールアドレス				
勤務先	勤務先名	部署		
	勤務先所在地	〒 -		
	電話			
自宅	現住所	〒 -		
	電話			
問い合わせ先	勤務先・自宅			
備考				

私は、会費に関する規程第9条により会費減額処置を申請いたします。

令和 年 月 日

技師会曆	昭和	年入会(年間)
受付	令和	年 月 日	
理事会承認	令和	年 月 日	印
減額処置通知	令和	年 月 日	印

公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回	
開催日	令和 年 月 日() ~ 月 日()	
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック	
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [] 県	
ふりがな		
氏名		
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 []	
	TEL (必須)	
	FAX	
	メール (PCアドレス)	
備考		

FAX 03-3806-7724
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

登録事項変更届

公益社団法人東京都診療放射線技師会 殿

公益社団法人日本診療放射線技師会 殿

会員番号			
氏名	印		
氏名(カタカ)			
性別	男性・女性		
生年月日	昭和	平成	年 月 日生
メールアドレス			

下記のとおり、登録事項の変更をお願い申し上げます。

氏名の変更

改姓(変更後の氏名)

送付先変更

現在の送付先	勤務先・自宅
新送付先	勤務先・自宅

住所等の変更

新勤務先	勤務先名	部署
	勤務先所在地	〒 一
	電話	
旧勤務先		
新自宅	現住所	〒 一
	電話	
旧自宅住所		

その他

通信欄	
-----	--

受付
確認令和 年 月 日
令和 年 月 日 印

Postscript

今

年も12月になり、2020年が終
わろうとしています。

毎年、年末になると、その年の世相を表す漢字が発表されます。私なりに勝手に今年の漢字を決めさせてもらいました。

「外」です。

言わずもがな、今年、新型コロナウイルス感染症に振り回される一年になることを誰が予想できたでしょうか。これによって、ほとんどの人が、ほとんどの事柄が、これまでとは全く違う行動を余儀なくされました。予想“外”、予定“外”、想定“外”と言わざるを得ない一年となりました。一時は医療従事者が偏見から疎“外”を受ける、などというニュースもありました。

本来であれば…東京オリンピック・パラリンピックで盛り上がり、東放技も70周年記念事業を実施するはずでした。いずれも来年に延期になり、東放技は日本診療放射線技師学術大会と併せ、二つの大きな事業を行うことになりました。楽しみが一年先延びと

なった分、ワクワク感をもう少し持ち続けようと思います。

このような一年で、どうしても暗い事柄にばかり目が向いてしまいますが、明るいことがなかったかな、と思ってみると、個人的には末息子が社会人となり、わが家は子育てに一区切りがついた年でした。大変な時期に社会人となりましたが、この大変さを後の糧にしてほしいと、親として思ったりしました。

皆さんにとりましても、今年の明るい出来事を思い浮かべていただき、来年はより多くの明るい出来事がありますように。そして、新型コロナウイルスが一刻も早く、私達の日常“外”に去ってくれますように。

< t e n a i >



東京放射線 第67巻 第11号

令和2年11月25日 印刷 (毎月1回1日発行)

令和2年12月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号
〒116-0013 公益社団法人東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人東京都診療放射線技師会

会長 篠原健一

編集代表 浅沼雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <https://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月曜～金曜 9時30分～17時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森美加

高橋克行

田沼征一

会員動向

2020年4月～10月期

年月	月末会員数	新入	転入	転出	退会
2019年度末集計	2,316	205	26	25	125
2020年 4月	2,317	3	4	3	3
2020年 5月	2,340	24	2	3	0
2020年 6月	2,345	14	2	9	2
2020年 7月	2,345	8	0	7	1
2020年 8月	2,345	1	0	0	1
2020年 9月	2,344	7	0	3	5
2020年10月	2,346	9	1	4	4

Canon

究
[K i w a m i]

匠
[T a k u m i]



Vantage Galan™ 3T

認証番号: 228ADBZX00066000

画力、速力、究めて。
魅せるMRI
Vantage Galan 3T

テーマは、「究」「匠」「和」。
「究の質」を追求した先鋭の高画質。
新技術PURERFによりSNRが20%
向上、高精細な画像を可能にします。
さらに、撮像から解析までをアシ
ストする豊富なアプリケーション
は、臨床の世界を広げます。
省エネ・省スペースを叶えた
「匠の技」。
広い開口部と静音化技術により、
患者さんがリラックスして検査を
受けられる「和の空間」。
日本の技術の粹と心を尽くした
3テスラMRIの世界が現れます。

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

東芝メディカルシステムズ株式会社は、2018年1月に「キヤノンメディカルシステムズ株式会社」へ社名変更いたしました。

Made For life